

事例 2

農地開発地における大規模畜産団地の育成

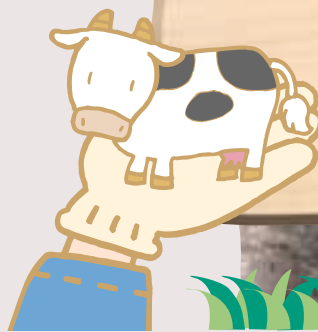
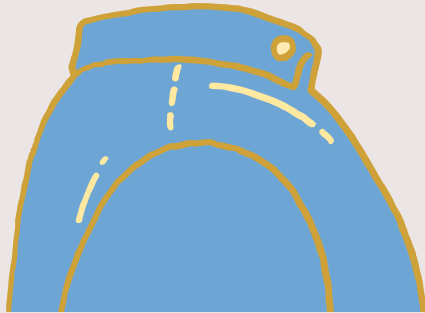
～ 国営農地開発事業「大邑地区」～



おおち
【大田市・邑智町】

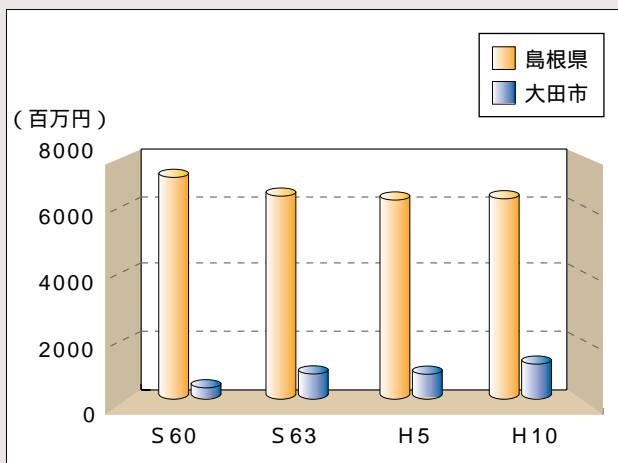
【地区の概要】

- 目的 山林の開発により大規模な畜産・野菜団地が形成され、農業生産が増大し、自立経営農家が育成されました。
- 事業年度 昭和55年～平成5年度
- 事業費 9,765,000千円
- 造成面積 221ha
- 受益者数 40人、4法人



生乳

島根県全体に対する大田市の生乳生産割合は着実に伸びています。



生乳の粗生産額

(百万円)

年度	島根県	大田市	同割合	順位
昭和60年	6,771	703	10.4%	第2位
昭和63年	6,202	821	13.2%	第2位
平成5年	6,100	861	14.1%	第1位
平成10年	6,130	984	16.1%	第1位

大邑地区の営農実績 (平成10年)

計画作物	作付面積 (ha)	粗生産額 (千円)
酪農・肥育牛	131.8	612,937
ブルーベリー	3.6	5,294
柿	2.9	1,502
サツマイモ	1.9	1,290
その他野菜	1.6	610
		621,633

ブルーベリー

地域の特産品として面積が増加しています。植栽後3年を経過し徐々に成園化が進み、年々収益も上がり、将来は1億超の販売額を見込んでいます。



大邑を代表する大型畜産法人

農地造成後大型法人による酪農や肥育牛経営が入植し、西日本有数規模の法人が育っています。
また、約800頭規模の酪農経営法人は約10人の全国から募集した従業員を雇用しており、企業の農業経営を実践する後継者を育成・輩出しています。

規模拡大農家の育成状況

農家	区分	経営規模 (ha)	主要作物名	粗収益 (百万円)	比較 増減
A農場 (有限会社)	入植前	10.0	乳用牛 60頭 肥育牛 300頭	140	3.9
	入植後	72.1	飼料畑 66ha 乳用牛 793頭	549	
B農場 (有限会社)	入植前	1.0	乳用牛 50頭	30	4.1
	入植後	14.0	飼料畑 14ha 乳用牛 161頭	124	
Cファーム (有限会社)	入植前				
	入植後	10.8	肥育牛 800頭 (将来2,300頭)	160	

